人と里山のつながり再生中

高島市では、市の面積の約72%を占める豊かな森林を、市民の皆さんに持続的に活用していただくとともに、水源機能や生物多様性を向上させながら、次世代に引き継いでいくことを目指しています。

このため、人工林については、積極的な木材資源の活用を進めながら、林内を明るくして自然植生を増やしていくことが望ましいと考えています。また、天然林のうち、人里に近い「里山」については、人が入りやすいように手入れを行い、人間と里山のつながりを取り戻したり、見通しをよくして獣害を軽減させる必要があります。一方、人里から離れた奥山の天然林は、巨木や貴重な植生も多く、伐採をせずに保護することが望ましいと考えられます。

このような状況の中、平成18年4月から、県民1人当たり年800円、1法人当たり年2、200～88、000円の負担による琵琶湖森林づくり県民税がスタートしました。この県民税を活用した事業の内容については滋賀県が打ち出しておりますが、前述のような森林づくりを実現するために、市では積極的に琵琶湖森林づくり県民税事業に取り組んでいます。

滋賀県の琵琶湖森林づくり県民税事業の内容ごとに、高島市での取り組みの状況を報告します。

【環境林整備事業】

比較的奥山に存在している人工林を対象に、水源涵養や生物多様性など公益的な機能を向上させるために、本数率40%以上の間伐を行うことによって、林内に自然植生の導入を促す事業です。

平成19年度は、滋賀県全体で142・2haのうち高島市内では41・97haと、県下の約3割の面積を高島市内で実施しています。

【長寿の森奨励事業】

人工林の伐採の時期を70年から80年に延長し、水源涵養などの公益的機能を高める事業です。平成19年度は400haが対象となり、各森林において生育状況調査、歩道の整備、区域の明確化等の対象行為が実施されました。

【里山リニューアル事業】

竹や枯れ松などによって荒廃している里山を手入れして、見通しをよくし、人が入りやすい里山に改善する事業です。事業実施には、県民の方々への開放や活用の促進などを明記した協定の締結が必要です。

平成19年度は市内で9・1haを実施しました。事業実施場所では里山の散策が楽しめるほか体験学習のフィールドとしてもご利用いただけます。

里山リニューアル事業実施前

里山リニューアル事業実施後

【県民参加の里山づくり事業】

市と複数の里山保全団体が協働して、一定の場所の里山づくりを行う事業です。平成19年度は4団体との協働によって里山整備等を実施しました。

【木の学習机整備事業】

学校が県産材の机や椅子を導入することについて、県が支援する事業です。平成19年度は、マキノ西小学校に80組、今津東小学校に105組の木の学習机が導入されました。

【森の資源研究開発事業】

森林資源等を利活用する研究開発を公募して、県が支援する事業です。高島市が森林セラピー基地に認定されたことによって、平成20年度は、豊かな森林資源を活用し、市民の方の健康増進や観光の振興につながる森林セラピープログラムの開発事業に取り組んでいます。

【森林環境学習「やまのこ」事業】

県下の小学校4年生を対象に森林環境教育を行う事業です。平成19年度は市内の小学校14校、市外の小学校1校、合計480人を対象に実施しました。

さらに、高島市では、やまのこ事業と一体になった形で高島森林体験学校事業を展開し、市内全域のフィールドと森林・林業に精通した人材を活用しつつ、小学校4年生以外の全学年や、熟年層までのあらゆる世代を対象にした森林・林業体験学習を行う独自の取り組みも進めています。

琵琶湖森林づくり税事業以外にも、高島の山の木を家づくりや公共建築に使う仕組みを再生し、木材とともに資本についても市内で循環することにつなげる取り組みを進めています。

具体的には、市内の木材生産者から家づくりの施工者をつなぐ「高島の木の家づくりネットワーク」を形成し、市内産木材を活かす家づくりの進め方を検討しているところです。

平成21年度には、高島の山の木をふんだんに使った「高島の木の家」づくりを開始する予定で、消費者の需要の開拓にも積極的に取り組んでいきたいと考えております。

さらに、地元木材で朽木中学校・朽木東小学校の共用体育館をつくる取り組みを進めており、すでに市有林で約1、700本のスギの伐採が完了しています。

今後も、琵琶湖森林づくり税を活用した事業予算の獲得や、高島市として必要な事業メニューの新設について、県に働きかけていきたいと考えています。

また、前記の事業の実施をご希望される場合は、市役所森林水産振興課へお問い合わせくださいますようお願いいたします。

問 森林水産振興課
☎(25)8512

高島市の平成19年度 琵琶湖森林づくり県民税事業取組状況一覧表

事業名	事業量	事業費 =県補助金
環境林整備事業	強度の間伐 41,97ha	31,492,630
長寿の森奨励事業	協定面積 400ha	4,000,000
里山リニューアル事業	里山整備 9.1ha	5,299,350
県民参加の里山づくり事業	森林整備 5.54ha 施設整備 2か所	7,197,750
	里山保全活動 4団体	593,000
木の学習机整備事業	学校数 2校 木の椅子と机 185組導入	2,284,380
森林環境学習「やまのこ」事業および森林体験学校事業	学校数 17校 延べ実施人数 1,378人	6,784,264
合計		57,651,374